

# 枚方セラピー牧場が一周年 触って 馬とふれ合おう 見つめて 「癒しの家」もオープン



枚方市駅の北、ラポールひらかたの近くに、ホース・フレンズ枚方セラピー牧場という、馬とふれあえる場所があります。

5月30日、同牧場が1周年を迎え、記念式典とシンポジウム「癒しの家」のオープンイベントが行

われしました。ストレス社会の現代、子どもたちの間にも引きこもり、不登校な

どの精神的な悩みが増加し、大きな社会問題となつていきます。NPO法人ホース・フレンズ事務局 馬たちの放牧地を整地し



▲「お馬さんって温かい」

◀シンポジウムでは馬介在療法の科学的な検証も。左端が声内さん

理事長 声内裕

実さんは、「乗馬や馬とのふれあいにより、心身を癒し、元気な姿を取り戻してほしい」と、既にドイツでは保険も適用されている馬介在療法「ホースセラピー」の牧場を昨年春枚方に開設しました。その熱意に

て…。温かな気持ちが集まって、今では小さな森がで、人と馬が憩い、毎日たくさん子どもたちの声がかたまる場所になりました。

また、一周年を記念し、(株)匠建は無添加住宅素材で建てた「癒しの家」を寄贈。7月上旬には来場

者の研修やコミュニケーションの場として開放し、将来はポニー・カフェとしたいという構想も。

大きくて温かい体、優しい眼差し。そばにいてだけでストレスや孤独感が癒される馬たちに、会いに行きませんか※月曜休、祝日の場合は火曜休。